

山形大学の大学院課程における 3 つのポリシーについて

【修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）】

山形大学の各研究科は、教育・研究の理念や目的に沿った教育課程を修了し、研究科が行う修士論文あるいは博士論文の審査及び試験、またはこれに相当する授業科目に合格し、これによって以下のような研究能力や技術開発能力、高度な専門的知識を修得した者に学位を授与する。

1. 修士課程・博士前期課程・専門職学位課程にあつては、幅広く深い知識を備え、専門分野における研究能力や技術開発能力、あるいは高度な専門職を担うための能力を獲得している。
2. 博士課程・博士後期課程にあつては、学界に寄与する優れた研究の推進、あるいは先端的な技術開発の貢献によって、研究者として、高度な専門職従事者として十分自立して活動できる能力を持っている。

【教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）】

山形大学の各研究科は、教育・研究の理念と目的に沿って組織的な教育・研究指導体制を編成し、学生が将来の見通しをもって研究に専念できるための教育・研究環境を用意する。

1. 身につけるべき研究能力や専門的能力を具体的かつ体系的に示し、これが実現できるように授業科目を配置する。
2. 学生の研究・技術開発や専門知識修得の進展に応じた研究指導と教育を実施し、能力育成のために十分な教育体制と研究環境を用意する。
3. 研究・技術開発や専門知識によって職業従事が可能となるような修学上の支援を行う。

【入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）】

山形大学大学院では、新時代に相応しい人間力あふれる人材を育成するため、学士課程教育や社会人経験等により培われた知識及び技能を備え、新領域や新分野を開拓して高度な研究等を自らけん引し、様々な視点や広い視野を獲得して社会が抱える課題の解決に取り組む意欲を持つ人を、国内外から広く受け入れます。

このような学生を適正に受け入れるために、研究科・専攻等の募集単位ごとに多様な方法で選抜を実施します。